

令和 8 年熊本地震の発生を受けて

7月28日に発生した令和8年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様にご心よりお悔やみ申し上げます。また、被災されたすべての皆様にご心からお見舞い申し上げます。

高岡市としても、被災地の復旧に向け、市職員の派遣をはじめ、できる支援を行ってまいります。

さて、私自身10年前に報道記者として熊本地震取材しました。その熊本を中心に再び震度7の地震が発生しました。前は春先の4月でしたが、今回は梅雨明け後の過酷な猛暑の時期に発生し、避難生活においても大変な苦勞が伴っています。

被災された方の生活が一日も早く再建されることを願うとともに、高岡市においても、同じような災害が発生しても対応できるようにしておく必要があります。

この令和8年熊本地震の発生を受けて指示した内容、そして、本市の避難所の生活環境向上への対応状況についてお知らせします。

○指示内容について

市の各施設に対して、以下の指示を行い、対応することとしています。

- ・ 高岡市の全ての施設における災害対応マニュアルの内容確認
- ・ 各施設における避難経路等の実地確認
- ・ 危険物を有する施設の施設管理の再確認
- ・ それぞれ、確認によって問題点があった場合、改善・修正

○生活環境向上への対応について

令和7年度、令和8年度に国の交付金を活用し、移動用エアコン等の資機材を購入。

- ・ 移動用エアコン 16台（それぞれ発電機及び蓄電池も配備）
- ・ ジェットヒーター 40台
- ・ 自動ラップ式トイレ 165基（自動ラップ式トイレ専用ワンタッチテントも配備）
- ・ 段ボールベッド及び簡易ベッド 700台以上
- ・ ワンタッチパーテーション 350張 など

記載した内容は、対応の一部です。市民の皆様に安心していただけるよう、今後とも、災害に対する備えを進めてまいります。

市民の皆様も、各ご家庭で備蓄を行ったり、非常持出袋を準備するなど、災害に備えていただき、災害に強い高岡市を築き上げていきましょう。